

**世界食料デー(10/16)記念、「100万人のいただきます！」キャンペーン  
日本のソウルフード”おにぎり”を食べて、世界の子どもに給食 100万食をプレゼント**

**「おにぎりアクション 2017」開催**

**旭化成、イオン、伊藤園、Oisix、日本航空、福井県あわら市、若菜(西友子会社)、FiNC など 650 企業・団体が参加**

日本発、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International (東京都港区、代表 小暮真久/以下、TFT) は、国連が定めた 10 月 16 日「世界食料デー」(世界中の人が食べ物や食料問題について考える日) を記念し、「100 万人のいただきます！」キャンペーンを本年 10 月 5 日(木) から 11 月 15 日(水) まで実施します。本キャンペーンでは、日本の食を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに温かい給食を届ける「おにぎりアクション 2017」を開催します。本アクションは、日本のソウルフードである「おにぎり」をシンボルとし、握って、食べて写真を投稿するだけで、地球の裏側の子どもたちに給食が届く取り組みで、期間中に 20 万枚の写真投稿、給食 100 万食を届けることを目指します。

**◆日本の食で世界を変える「おにぎりアクション 2017」。世界に 100 万食の給食提供を目指す**



本アクションは、おにぎりにまつわる写真(注1)を #OnigiriAction をつけて SNS(注2)に投稿または TFT の特設サイトに投稿すると、1 枚の写真投稿につきアフリカの給食 5 食に相当する寄付(100 円)を協賛企業が提供し、世界の子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。昨年は、世界中から 1 日に 2,000 枚、期間合計約 11 万枚の写真が集まり、のべ 36 万人が参加しました。本年は 10 月 5 日(木) から 11 月 15 日(水) まで参加できます。

(特設サイト <http://jp.tablefor2.org/campaign/onigiri/>)



「おにぎりアクション 2017」への参加に必要なものはおにぎりだけ。写真を撮って投稿するだけというシンプルなアクションです。特設サイトに写真を投稿するのは無料で、期間中であれば何度でも投稿をすることが可能です。

**◆100万食の給食提供を目指し、全国のスーパー、食品メーカー、レストランなど 650 企業・団体が参加**

旭化成ホームプロダクツ(初参加)、イオンリテール、伊藤園、Oisix、日本航空(初参加)、福井県あわら市(初参加)、西友子会社の若菜、FiNC(初参加)などが参加。協賛団体として、寄付金の提供や、おにぎり関連の寄付つき食品・メニューを販売する予定です。また、社員食堂プログラム実施企業・団体(約 650 団体)が TFT メニューを社員食堂で販売します。キャンペーン期間中に、日常生活の中で、世界の食料問題に対して行動を起こす機会を TFT は創造します。

- ・旭化成ホームプロダクツ（初参加）：「サランラップ®に書けるペン」を使って、デコおにぎりキャンペーンを開催
- ・イオンリテール：本州・四国のイオン・イオンスタイル 400 店舗にて対象のおにぎり関連商品購入につき寄付
- ・伊藤園： お〜いお茶商品とおにぎりを一緒に撮った写真、または動画 1 投稿につき給食 10 食分の寄付
- ・オイシックスドット大地：EC サイト「Oisix」で寄付つき米の販売
- ・西友（若菜）：西友全国 333 店舗で 3 種類の寄付つきおにぎりを販売
- ・日本航空（初参加）：空とおにぎりが一緒に写った写真投稿キャンペーンを開催
- ・FiNC（初参加）：パーソナルコーチ AI アプリ「FiNC」を持って歩いて寄付。更にアプリ（SNS 機能搭載）からのおにぎり写真投稿やシェアで寄付
- ・福井県あわら市（初参加）：写真 1 投稿につき給食 5 食分を寄付、お米の売上の一部を寄付
- ・ますやみそ：みそ関連商品の売上の一部を寄付
- ・TFT プログラム実施企業・団体（約 650 社・団体）が社員食堂や飲食店、自動販売機、学生食堂や学園祭などで TFT メニュー・商品を販売

本おにぎり企画は一昨年、昨年に続き 3 回目の開催となり、昨年は世界中から約 11 万枚の写真が投稿され、85 万食の給食を届けました。また、昨年の取り組みは、次世代の優れたマーケティング活動であるとして「日本マーケティング大賞 奨励賞」「アジア・マーケティング・3.0 アワード」を受賞いたしました。本年は 100 万食を届けることを目指し、新たな協賛企業も加わります。個人の参加者、民間企業、NPO が一体となって、「おにぎり」をシンボルに世界を変えるアクションを起こします。



昨年投稿された写真



投稿が 10 万枚を超えた際のグローバルマップ



投稿された写真を用いたモザイクアート

(注 1) 「おにぎりアクション 2017」のおにぎり写真について

「おにぎりの写真」「おにぎりを握っている写真」「おにぎりを食べている写真」など、おにぎりに関連する写真であれば、制限を設けません。

(注 2) 対象となる SNS は Facebook, Instagram, Twitter, FiNC

## 【各社の参加概要】

■旭化成ホームプロダクツ（初参加）：「サランラップ®に書けるペン」を使って、デコおにぎりキャンペーンを開催

1. 参加企業：旭化成ホームプロダクツ株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長 末次稔）

2. 企画説明：「サララップ®に書けるペン」を使って、「サララップ®」で包んだおにぎりに、イラストやメッセージを書いた写真を SNS 投稿するキャンペーンを実施。写真 1 投稿につき給食 5 食分の寄付のほか、抽選で「サララップ®」の CM キャラクター「クマ（たぶん）」のオリジナルグッズが当たる

3. 実施期間：10月19日（木）から11月1日（水）

4. 詳細：<http://sw-pen.jp/campaign/onigiri2017autumn>



**■イオンリテール：本州・四国のイオン・イオンスタイル 400 店舗にて対象のおにぎり関連商品購入につき寄付**

1. 参加企業：イオンリテール株式会社（千葉県千葉市 代表取締役社長 岡崎双一）

2. 企画説明：対象商品の売上の一部を寄付

3. 実施期間：10月9日（月）から10月22日（日）

4. 実施店舗：本州・四国の「イオン」「イオンスタイル」400 店舗

5. 寄付：対象商品 18 社 42 品目の期間中の売上の一部を寄付

6. 詳細：<http://www.aeonretail.jp/campaign/worldfoodday/>



**■伊藤園：お〜いお茶商品とおにぎりを一緒に撮った写真、または動画 1 投稿につき給食 10 食分を寄付**

1. 参加企業：株式会社伊藤園（東京都渋谷区 代表取締役社長 本庄大介）

2. 発売商品：「お〜いお茶」ブランド全製品※リーフ製品も含む

3. 実施期間：10月5日（木）から11月30日（木）

4. 寄付：伊藤園の「お〜いお茶」商品とおにぎりの写真または動画をおにぎりアクションの特設サイトもしくは指定のハッシュタグをつけてツイッター、インスタグラムに投稿すると、給食 10 食分を寄付※上限 25 万食分を想定

5. 詳細：<http://itoen.co.jp/tfto1710> 「お〜いお茶 おにぎりアクション」特設サイト



**■オイシックスドット大地：EC サイト「Oisix」で寄付つき米の販売**

1. 参加企業：オイシックスドット大地株式会社（東京都品川区 代表取締役社長 高島 宏平）

2. 発売商品：はえぬき 山形県庄内産(白米)2kg、5kg

2kg1,270 円、5kg2,680 円（税抜）※価格は変動する場合がございます。

3. 商品説明：「はえぬき」は、収穫量よりも、食味と安全性を重視した特別栽培米（減農薬・減化学肥料栽培）です。お米の粒がしっかりしているから炊き上がりのツヤがよく、形が崩れずきれいに炊き上がります。

4. 販売期間：10月5日（木）から11月15日（水）※売り切れの場合は期間中でも終了

5. 参加店舗：EC サイト「Oisix」からの注文で全国へ宅配

6. 寄付：2kg は 20 円（給食 1 食分）、5kg は 50 円（給食 2.5 食分）を寄付

7. 詳細：[https://www.oisix.com/CategoryX.828.195.htm?mi2=sp\\_nav](https://www.oisix.com/CategoryX.828.195.htm?mi2=sp_nav)



**■西友（若菜）：西友全国 333 店舗で 3 種類の寄付つきおにぎりを販売**

1. 参加企業：株式会社若菜（埼玉県川越市 代表取締役社長 上垣内猛）

2. 対象商品：①サケおにぎり 98 円（税抜）

②ツナマヨネーズおにぎり 78 円（税抜）

③ごま昆布おにぎり 68 円（税抜）

※価格はいずれも税抜。地域、店舗により商品が異なる場合があります。



3. 対象期間：10月5日(木)から11月15日(水)
4. 参加店舗：西友 333 店舗
5. 寄付：売上の一部をカロリーオフセットプログラムに寄付
6. 詳細：[http://www.e-wakana.co.jp/product\\_intro/cop.html](http://www.e-wakana.co.jp/product_intro/cop.html)

**■日本航空（初参加）：空とおにぎりが一緒に写った写真投稿キャンペーンを開催**

1. 参加企業：日本航空株式会社（東京都品川区 代表取締役社長 植木 義晴）
2. 企画説明：空とおにぎりが一緒に写った写真を SNS 投稿するキャンペーンを実施。抽選で JAL オリジナルコレクション「しろたんもちっとぬいぐるみ（飛行機）」などが当たる
3. 実施期間：10月5日(木)から11月15日(水)
4. 詳細：<http://www.jal.com/ja/csr/onigiriaction2017/>

**■FiNC（初参加）：パーソナルコーチ AI アプリ「FiNC」を持って歩いて寄付。更にアプリ（SNS 機能搭載）からのおにぎり写真投稿やシェアで寄付**

1. 参加企業：株式会社 FiNC（東京都千代田区 代表取締役社長 溝口勇児）
2. 開催企画：FiNC でおにぎりアクション
3. 開催期間：10月5日(木)から11月15日(水)
4. 寄付：パーソナルコーチ AI アプリ「FiNC」を使ってみんなで 50 万歩あるいて 20 円、FiNC アプリを使った 1 回の投稿(スナップ投稿)で 100 円、さらに投稿と一緒にできる FiNC 以外の SNS シェアを実施することで 50 円がアフリカの子どもの給食として寄付
5. 詳細：<https://onigiriaction.finc.com>



**■福井県あわら市（初参加）：写真 1 投稿につき給食 5 食分を寄付、お米の売上の一部を寄付**

1. 参加行政：福井県あわら市（福井県あわら市 市長 橋本達也）
2. 販売商品：あわら市産「花あかり」（コシヒカリ）
  - ①3 kg 1,380 円 ②5 kg 2,300 円 ③10 kg 4,600 円（すべて税込）
3. カロリー：168Kcal(100g 当り)※ご飯の状態
4. 商品説明：化学肥料の代わりに緑肥（クリムゾンクローバー）を使用した栽培米で食味値は 80 点以上。農薬と化学肥料の使用量は、従来のお米と比較して 50%以上少ないお米です
5. 販売期間：10月5日(木)から10月31日(火)
6. 実施店舗：ファーマーズマーケットきららの丘（花咲ふくい農業協同組合）
  - 福井県あわら市牛山 25-56 電話 0776-78-6020 宅配可能地域：全国
7. 寄付：対象商品 1 kg販売につき、JA が 10 円を寄付
8. 詳細：[http://www.hanasaki.or.jp/kirara\\_blog](http://www.hanasaki.or.jp/kirara_blog)



**■ますやみそ：みそ関連商品の売上の一部を寄付**

1. 参加企業：株式会社ますやみそ（広島県呉市 代表取締役社長 舛本知己）
2. 発売商品：芳醇無添加合わせみそ 500 g 500 円（メーカー希望価格）
3. カロリー：193Kcal(100 g 当り)
4. 参加店舗：全国小売店



5. 寄付：みそ関連商品の売り上げの一部を寄付

6. 詳細：国産大麦、国産米と農薬を使っていない大豆を使用した甘味のある無添加合わせみそ。みその味と香りに関与する酵母は小麦フリー、シリコーンフリーの自社製造の酵母を使用しています。

### 【賛同企業について】

旭化成ホームプロダクツ、イオンリテール、伊藤園、Oisix、日本航空、福井県あわら市、FiNC、若菜（西友子会社）、丸紅、ますやみそ、良品計画、海苔で健康推進委員会、USEN、SCREEN ホールディングス、シチズン時計、日本ガイシの国内16社、アメリカに拠点を置く企業19社が、今回の「おにぎりアクション2017」に賛同し、協賛(※)または寄付つき商品を販売。協賛金の上限は写真投稿20万枚、学校給食約113万食分です。

また、Tagboard Japan より、SNS 上でのハッシュタグ投稿を収集・表示するサービス「Tagboard」の無償提供、ガイックスより記者発表会の会場 GRiD の提供にてご協力をいただいております。

※アメリカからの協賛については、TABLE FOR TWO USA を通じアフリカ・アメリカの給食支援に繋がります。

### ◆参加者が主体となり、おにぎりパーティーを開催。楽しいから続く、社会貢献の新たな形

一般社団法人フードサルベージと共同開催し、「いただきます！パーティー」を開催します。大学生20～30名が、自宅で余っている食材1品を持ち寄り、その場でシェフがメニューを考え調理します。食材のロスが減らし、美味しく食べるとアフリカ・アジアの子どもたちにも給食が届くパーティーで、この場でおにぎりも作り、「おにぎりアクション」に参加します。

<日程> 第1回 2017年10月14日(土) 11:30～14:30 / 第2回 2017年10月28日(土) 11:30～14:30

<場所> 東京都生協連会館 地域交流スペース「えんがわ」(〒164-0011 東京都中野区中央5丁目41番18号4F)

### 上記以外にも、以下をご取材頂けます

- ◆ TFT 事務局長 安東迪子またはキャンペーン責任者へのご取材
- ◆ 参加企業の店舗や社員食堂、大学食堂、ご担当者へのご取材

### NPO 法人 TABLE FOR TWO International について (<http://jp.tablefor2.org/>)

2007年10月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私たちと開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトの下、社員食堂や店舗で TFT ヘルシーメニューを購入すると、代金の内20円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもにも給食1食分をプレゼントできる。これまで企業や官公庁、大学、病院など約650団体が参加。気軽に社会貢献とメタボ予防ができるという一石二鳥な取り組みが人気を呼び、10年間で累計5,300万人超が参加、約5,300万食をアフリカのウガンダ、ルワンダ、エチオピア、タンザニア、ケニア、アジアのミャンマー、フィリピンに届けた。世界食料デーを記念した本キャンペーンは、今年で9回目。



### カロリーオフセットプログラム

先進国の余分なカロリーを開発途上国に必要なカロリーに変換する日本初のプログラムで、TABLE FOR TWO が運営。プログラム参加企業の健康を意識した商品やサービスをお客様が購入することで、カロリーをオフセットでき、売上の一部が寄付金となります。寄付金は開発途上国の米づくりや菜園づくりなどを通じて農業生産向上の支援やインフラ整備に利用され、自発的にカロリーを生み出すための支援に充てられます。今回のキャンペーンでは西友はカロリーオフセットプログラムで参加します。